

用水路からほ場各筆へのかんがいに使用する簡易手上げ水門



C1型

小口径丸型



C2型

大口径丸型

特長

● 簡単操作 ●

操作が簡単で
軽量・水密性構造

● 取水量調整 ●

適正な取水量調整
管理が可能

● 操作方法 ●

取手式とチェーン式の
2種類を用意
(C1型を除く)

● メンテナンス不要 ●

合成樹脂製の
優れた耐久性

仕様

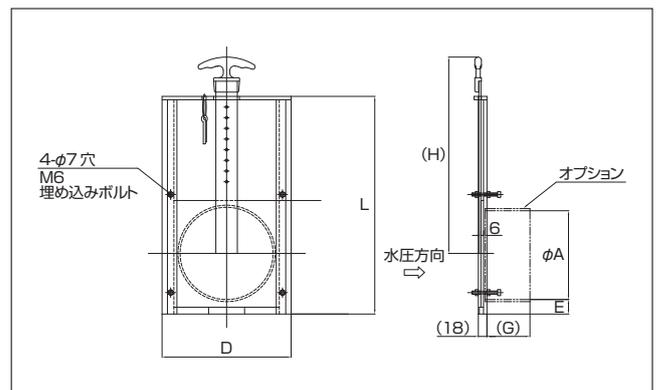
〈取手タイプ〉

C1型 手動式水門扉(小口径丸型)

(単位: mm)

品番	A	D	E	G	H	L	適合管
C1-100	100	200	39	(37)	310	310	VP・VU-100
C1-125	125	224	41	(54)	350	360	VP・VU-125
C1-150	150	250	40	(70)	390	410	VP・VU-150
C1-200	200	300	42	(97)	460	510	VP・VU-200

※接合ソケットはついておりません。(有償オプション設定でG寸法)

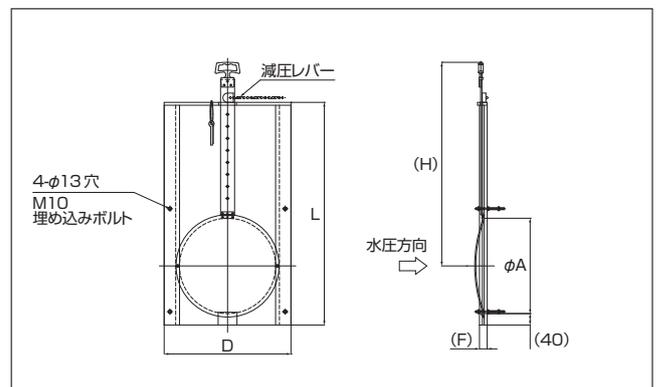


C2型 手動式水門扉(大口径丸型)

(単位: mm)

品番	A	D	F	H	L
C2-250	250	370	30	585	595
C2-300	300	430	40	670	705
C2-350	350	490	40	750	810
C2-400	400	580	40	890	920
C2-450	450	650	40	965	1040
C2-500	500	700	40	1060	1160

※接合ソケットはついておりません。
※各サイズ変更の場合、お問い合わせ下さい。



※減圧レバーは、サイズ400以上のみとなります。

取付方法

1. コンクリート壁に取り付ける場合

本体左右のフレームに2ヶずつ付属している埋め込みボルト(M6またはM10)の位置に合わせて大きめの穴をあけて下さい。
削孔後、穴にモルタルをつめ、本体に埋め込みボルトを付けた状態で穴に差し込み、本体を切り張り等で固定して下さい。
なお、本製品固定後、本製品の外周にモルタル、またはコーキング剤をつめ止水処理して下さい。

2. 水路途中のせき止めの場合

本体のフレームが十分入るくらいの箱抜きをコンクリート壁の左右と下部に作ります。
作成後、本体を箱抜きの中にセットし無収縮モルタル等で間詰めして下さい。

